



双葉東小学校だより

令和6年12月6日 文責 学校長 窪田 正幸

師走・・・2学期まとめの時期となりました

暑く長い夏、短すぎる秋から寒さ厳しい冬へと季節が巡り、早いもので2024年の締めくくりの月「師走」を迎えました。街には煌びやかなイルミネーションを目にするようになり、クリスマスや年の瀬が近づいていることを感じます。



さて、長い2学期もまとめの時期となりました。これまでの4か月を振り返ると、日々の学習に加え、運動会、各学年の校外学習、道徳授業参観等、様々な行事がありました。その中で子供たちは、「考える・話す・聴く・書く・見る・触れる・挑戦する」等の活動に真剣に取り組むことができました。また、友達との交流や教員との関わり合いを通して、一人一人が少しずつ着実に、少しずつ確実に、「徳・知・体」の成長を遂げてくれたと感じています。

2024年も残り25日、2学期は残り10日となりますが、良き締めくくりとなるよう、全教職員で教育活動に取り組んでまいります。今月もどうぞよろしくお願いいたします。

自分たちの活動を改めて考えた児童会役員選挙



昨日5日（木）に児童会役員選挙（立会演説会・投開票）が行われました。選挙管理委員会（3～6年代表）や候補者がいる5年生は、先月の早い段階から、この日のために準備を進めてきました。実質的な選挙活動は2日から始まり、どの立候補者もしっかりとした責任者と心強い応援者と共に、候補者の考えや良さをアピールするために、多くの工夫をして支持拡大を訴えてきました。

立会演説会では12人の候補者、そしてその責任者が、大勢の前での緊張はあったと思いますが、

堂々とした態度と聞き取りやすい声量・スピードで演説を行うことができました。これもこれまでの児童会活動が、ベースとして子供たちに根づいているからこそのことだと思います。今回の取り組みを通して、児童会活動は自分たちの手で行わなければならないことを再認識できたのではないのでしょうか。立候補者、責任者、応援者、選挙管理委員、投票者等、選挙に関わった全員がとてもよく頑張り、どの子にも学びがみられました。



個別懇談へのご協力、ありがとうございました。

11月25日（月）から4日間にわたりまして個別懇談を実施しました。平日のお忙しい中、保護者の皆様にご来校いただき、学校と家庭が情報を共有し、お子さんのより良い成長を目指す良い機会となりました。今後もお子さんが話す学校の話に耳を傾けたり、成果や活躍をほめたりしながら、お子さんの更なる成長を見守っていただきたいと思います。家庭と学校、そして地域の皆様の三者で未来ある子供たちを育てていきましょう。

